

平成27年度 漁村振興事業第2回選考委員会開催結果

1. 開催日時 平成28年3月17日(木)15:00~15:45
2. 開催場所 札幌市中央区北3条西7丁目
第1水産ビル7階道漁連第2会議室
3. 出席者 選考委員長 今 隆（評議委員長、北海道漁連副会長理事）
選考委員 米 地 弘 和（北海道森林組合連合会専務理事）
山 中 千恵美（北海道水産会常務理事）
上 田 克 之（水産北海道協会社長）
大石橋 恒 二（事務局長）
事務局員 今 田 柳 子
3. 協議事項
 - ・ 議案第1号 平成27年度公益事業（漁村00振興活動公募事業）実績報告について
 - ・ 議案第2号 条件付き承認事項及び今後の課題について
 - ・ その他

4. 出席人員の確認他

- (1) 5名全員出席にて本選考委員会は成立することを議長が宣言
- (2) 従来からの慣例により、選考委員長が議長となり進行した。

5. 協議結果

議案第1号 事務局より別紙1について説明、審議結果以下の通り。

27年度公募事業実績は、

- | | | | |
|---------------|-----|------------|-----------------|
| (1) 環境改善目的事業 | 42件 | 2,904,523円 | (前年 2,806,014円) |
| (2) 魚食普及・健康促進 | 21件 | 953,307円 | (前年 1,035,503円) |
| (3) その他漁村振興 | 24件 | 2,935,718円 | (前年 3,097,628円) |
| 合計 | 87件 | 6,793,548円 | (前年 6,939,145円) |

内容については全員一致で承認された。

議案第2号 別紙2について事務局より説明、審議結果以下の通り。

<選考内容特記事項>

- 1) 水質調査関連では、単独調査への申請が2件ほどみられるが、
落部漁協は隔年実施する事、日高中央漁協は3年間継続可能条件で承認
 - ・ 落部漁協～環境部より開建から検査証明・機器校正証明書をもらうよう指導したが、申請自体を取りやめる結果となった。
 - ・ 日高中央漁協～本来漁協単独での負担事項であるが、突発的特例として承認、
時限対応（3年間まで）とする旨指導し、同条件で承認した。

- 4) 歯舞昆布ブランド化協議会案件については、単独漁協・単独ブランドに特化しており、申請案件は従来通り承認するが、他の地元水産物をもっと使用した都市部料理教室になるよう要請する（次年度要領送付時に、要請文を同時送付）。
- 2/19 組合担当者来訪時、打ち合わせを実施し、今後検討したいとの返答を受けた。

その他 事務局より説明

次年度予算は同規模で考えており、6月の定時評議員会で承認後、当選考委員会を開催することとなる旨説明した。

委員メンバーの改選期には28年度はなっておらず、委員会が同メンバーで構成されることを報告した。

その後、15時45分議長が弊会を宣言して終了した。

（議事録作成者） 事務局長 大石橋 恒二